

海況速報（クロロフィル a 分布）

平成 30 年 10 月 31 日

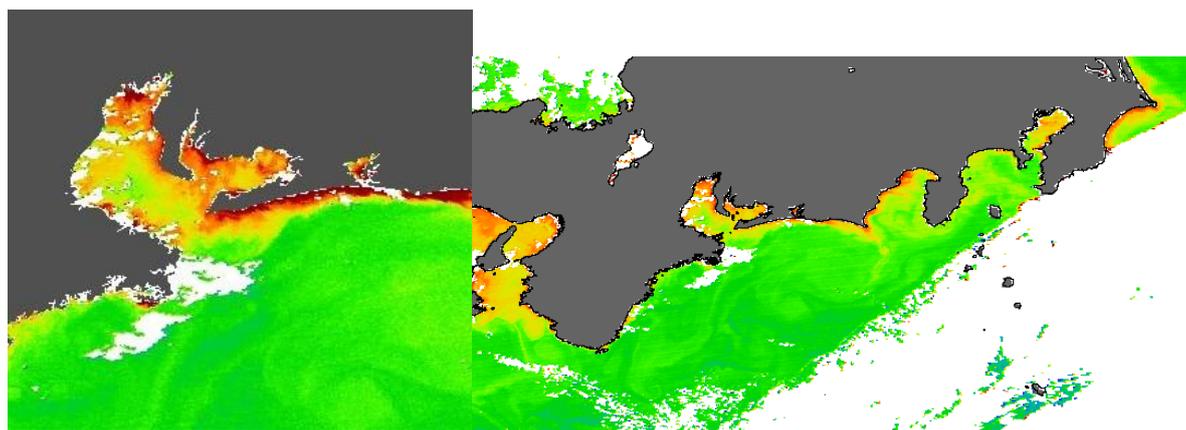
愛知県水産試験場 漁業生産研究所

10 月 29 日の人工衛星クロロフィル a 画像を見ると、伊勢湾奥、三河湾西部(知多湾)、渥美半島沿岸域で高くなっています。伊勢湾の中央付近は周囲に比べ、濃度が低くなっています。

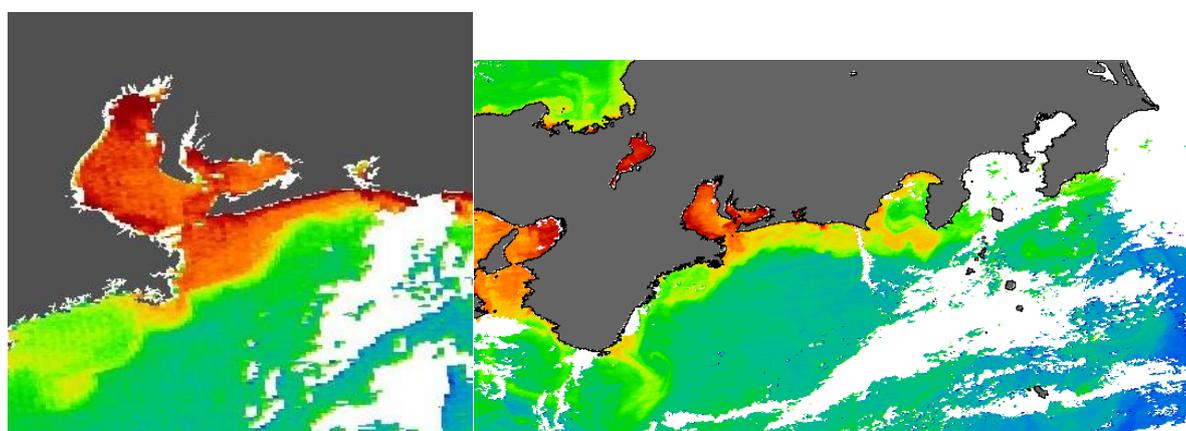
クロロフィル a 濃度の経時変化を見ると、9 月下旬に上陸した台風の影響により愛知県周辺の海域で高くなりました。その後、全海域でクロロフィル a 濃度は減少し、10 月下旬は昨年と同程度で推移しています。

(宇宙航空研究開発機構(JAXA)／東海大学(TSIC/TRIC)提供の MODIS 画像)

AQUA によるクロロフィル a 濃度分布(10 月 29 日)



AQUA によるクロロフィル a 濃度分布(10 月 9 日)



※画像データによるクロロフィル a 濃度は、実際の濃度と異なる場合があります。

また、詳細図と広域図で内湾域の濃度に誤差が生じることがありますので、目安としてご利用ください。

海況速報（クロロフィル a 濃度の変動）

平成 30 年 10 月 31 日

愛知県水産試験場 漁業生産研究所

人工衛星 AQUA に搭載された MODIS センサーから得られた表層クロロフィル a 濃度をモニタリングしています。

(10 月 29 日までのデータ)

